

主催・協賛・関連行事ご案内

開催月日	行 事 名 (主 催) (会場もしくは開催地)	掲載号
2017年		
11/21	溶接部の腐食トラブル防止事例講習会〔プラント材溶接部腐食合同研究委員会〕(大阪大学)	90巻7号
22	第65回(東京)スガウエザリング学術講演会〔スガウエザリング技術振興財団〕 (アルカディア市ヶ谷)	90巻8号
28	第186回腐食防食シンポジウム〔腐食防食学会〕(東京体育館)	90巻9号
29	第66回(大阪)スガウエザリング学術講演会〔スガウエザリング技術振興財団〕 (大阪国際会議場)	90巻8号
30	17-11-1 色材産業紹介セミナー〔本会 関西支部〕(大阪塗料ビル)	90巻11号
12/1	先端技術講座〔日本化学会〕(化学会館)	90巻8号
6～8	第24回ディスプレイ国際ワークショップ〔映像情報メディア学会 (ITE), The Society for Information Display (SID)] (仙台国際センター)	90巻7号
7～8	第14回色材IT (インクジェットテクノロジー) 講座〔本会〕(日本大学)	90巻11号
13	17-11-2 色材講演会〔本会 関西支部〕(ドーンセンター)	90巻11号
19	17-11-3 色材アドバンストセミナー 2017〔本会 中部支部〕(名古屋市工業研究所)	90巻11号
21	日本技術士会化学部会講演会〔日本技術士会〕(機械振興会館)	90巻11号
2018年		
1/24	塗る, 刷る, printable!〔神奈川県立産業技術総合研究所〕(かながわサイエンスパーク)	90巻11号
25	第187回腐食防食シンポジウム〔腐食防食学会〕(芝浦工業大学)	90巻11号
25	第155回ラドテック研究会講演会〔ラドテック研究会〕(東京理科大学)	90巻11号
25～26	第35回コロイド・界面技術シンポジウム〔日本化学会〕(化学会館)	90巻11号
2/7	17-11-4 色材マテリアル講座〔本会 関西支部〕(大阪産業創造館)	90巻11号
15～16	第22回省エネルギーセミナー〔紙パルプ技術協会〕(タワーホール船堀)	90巻11号
19	17-11-5 第27回顔料分散講座〔本会〕(東京塗料会館)	90巻11号
22～23	日本学術振興会 プラズマ材料科学第153委員会 スクール〔日本学術振興会〕(名古屋大学)	90巻11号
3/5	ペーパーマイクロ分析チップの技術と可能性〔神奈川県立産業技術総合研究所〕 (かながわサイエンスパーク)	90巻11号
6	17-1高分子と水・分離に関する研究会〔高分子学会〕(筑波大学)	90巻11号
8	第33回塗料・塗装研究発表会〔日本塗装技術協会〕(東京大学)	90巻9号
6/3～8	第22回分析のおよび応用熱分解に関する国際シンポジウム 〔「第22回分析のおよび応用熱分解に関する国際シンポジウム」組織委員会〕(京都大学)	90巻10号

主 催 行 事

参加される方はI-5頁の申込書をご利用ください。

番号 **17-11-1**

色材産業紹介セミナー

理工系学生の皆さん。「大学で学んだことや、卒研テーマは社会に出てからどう活かせるのだろうか?」といませんか? このセミナーは、色材産業で活躍している技術者のリアルな言葉を聞くことで、学生の皆さんに色材産業に興味をもってもらい、今後のキャリアの一つの候補として考えていただくために企画いたしました。

大学では「色材〇〇学」なんて講義はやっていないので、「色材産業って何なの?」と知っている人も多いのではないのでしょうか。色材産業は、塗料、インキ、顔料、化粧品、文具など、物に色を着けて、暮らしを彩る製品を世の中に送り出している産業のことです。色材協会は色材産業を支える技術や技術活動の背景を担う基礎学問を主な活動領域とする学術団体で、今年は創立90周年を迎えます。

ぜひ、お気軽にお越しください(合同会社説明会ではありません。平服でおいでください)。

主 催 一般社団法人 色材協会 関西支部

日 時 11月30日(木) 13:30~17:00

会 場 大阪塗料ビル7F 会議室 〒530-0044 大阪市北区東天満1-9-10

JR東西線「大阪天満宮駅」/大阪地下鉄 谷町線・堺筋線「南森町」JR2出入口 徒歩2分

演題・講師 (講演順序は変更になることがあります)

13:30~14:15

色材産業で活躍する理工系人材

色材協会副会長・関西支部長 小林敏勝

14:15~15:00

塗料産業の現状と将来、必要とされる技術者

神東塗料 田中茂樹

15:00~15:15 休憩

15:15~16:00

インキ産業の現状と将来、必要とされる技術者

東洋インキSCホールディングス 石川 崇

16:00~16:45

見え方を作る ~メタリック顔料~

東洋アルミニウム 中尾貴之

受講料 会員・協賛学協会会員共3,000円、会員外5,000円、学生1,000円(テキスト代、消費税含む)

定 員 50名

申込締切 11月24日(金)(定員になり次第締め切らせていただきます。)

申込方法 申込書(I-5頁)に所定の事項をご記入のうえ、FAXでお申し込みください(同項目を記入し、E-mailでの申し込み可)。支払方法は、銀行振込、郵便振替のいずれかでお振込みください。銀行口座:三菱東京UFJ銀行船場中央支店・普通預金No.0171831、郵便振替口座:No.00910-9-59939 名義:一般社団法人色材協会 関西支部
※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証にかえさせていただきます。

※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。

申込先 一般社団法人 色材協会 関西支部

〒530-0044 大阪市北区東天満1-9-10 大阪塗料ビル2階

TEL 06-6356-0700 FAX 06-6356-0711

E-mail: kansai@jscm.or.jp

番号 **17-11-2**

色材講演会

—機構解明を志向した分析技法の紹介—

コーティングに関係する産業界においては高い性能や機能が要求され、設計に携わる担当者には非常に広範な材料に関する評価や劣化に起因する諸問題に対しての解析などの情報が求められています。今回の色材講演会では解析手法の紹介を中心に最新のトピックスを含めた情報についてご紹介いたします。今後のコーティング開発にご活用いただける情報になると思いますので、ご来聴くださいますようご案内申し上げます。

主 催 一般社団法人 色材協会 関西支部

協 賛 応用物理学会、高分子学会、日本化学会、日本画像学会、日本顔料技術協会、日本ゴム協会、日本材料学会 関西支部、日本塗装技術協会、日本塗料工業会、日本粉体工業技術協会、日本防錆技術協会、日本油化学会・表面技術協会

日 時 12月13日(水) (9:30~16:10)

会 場 ドーンセンター (5階) 特別会議室 (大阪市中央区大手前1-3-49 TEL 06-6910-8500)

(1) 京阪天満橋駅、地下鉄谷町線天満橋駅 1番出入口より東へ350m

(2) JR東西線大阪城北詰駅 2号出入口より西へ約550m

(3) 市バス京阪東口からすぐ

演題・講師

9:30~10:30

分析化学の基礎

1. 無機分析 2. 有機分析 3. 定量・定性分析

近畿大学 分析センター 助教 丸本真輔

10:50~12:10

塗料の組成分析と塗膜の劣化解析

1. 塗料・塗膜 2. 組成分析 3. 劣化解析 4. NMR

5. AFM-IR

(株)東レリサーチセンター 有機分析化学第2研究室

室長 日下田 成

13:10~14:30

超音波スペクトルスコピーによる分散性評価

1. 超音波減衰法 2. 粒子径分布 3. ゼータ電位 4. 濃厚系

武田コロイドテクノ・コンサルティング(株)

代表取締役社長 武田真一

14:50~16:10

SPring-8高輝度放射光を利用したソフトマテリアルの構造評価と産業利用

1. SPring-8 2. 小角X線散乱 3. ソフトマテリアル 4. 成形プロセス 5. インク

(公財)高輝度光科学研究センター

利用研究促進部門構造物性Iグループ 増永啓康

受講料 会員・協賛学協会会員共20,600円・会員外25,700円・学生3,100円(テキスト代、消費税含む)

定 員 40名

申込締切 12月4日(月)(定員になり次第締め切らせていただきます。)

申込方法 申込書(I-5頁)に所定の事項をご記入のうえ、FAXでお申し込みください(同項目を記入し、E-mailでの申し込み可)。支払方法は、銀行振込、郵便振替のいずれかでお振込みください。銀行口座:三菱東京UFJ銀行船場中央支店・普通預金No.0171831、郵便振替口座:No.00910-9-59939 名義:一般社団法人色材協会 関西支部

※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証にかえさせていただきます。

※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。

申込先 一般社団法人 色材協会 関西支部

〒530-0044 大阪市北区東天満1-9-10 大阪塗料ビル2階

番号 **17-11-3** **色材アドバンスセミナー 2017**
—ものづくりにおける人工知能 (AI) の活用—

将棋の藤井聡太四段の活躍により人工知能 (AI) が一般の人々にも改めて注目され、今後AI技術がさらに発展し、社会の多様な分野でAIが活用されることによる波及効果に高い関心が集まっています。AIは将棋や囲碁などで人間の能力を超えるようになったと言われるほか、医療分野において人間による診断を補完する有効性が示されています。ものづくりの世界でもAIを使った製品だけでなく、人による判断や予測などにおいてAIを活用することにより、熟練技術の継承や労働力不足の問題の解決策となることが期待されています。

今回のセミナーでは、AIの活用についてご研究の4名の先生方にご講演いただきます。講演後には、講師の方と直接ディスカッションや名刺交換ができる技術交流会も開催いたしますので、ぜひ、あわせてご活用ください。

主催 (一社) 色材協会 中部支部

協賛 日本化学会東海支部、東海化学工業会、高分子学会東海支部、日本接着学会中部支部、日本油化学会東海支部、名古屋産業振興公社、愛知工研協会、日本塗料工業会、中部塗装技術研究会、名古屋テキスタイル研究会、表面技術協会中部支部、化学工学会東海支部、電気化学会東海支部、日本分析化学会中部支部、有機合成化学協会東海支部、繊維学会東海支部、日本繊維機械学会東海支部、自動車技術会中部支部

日時 12月19日(火) 13:00 ~ 16:20 (講演終了後、交流会 ~ 17:30)

場所 名古屋市工業研究所 第2会議室 (管理棟4F) 名古屋市熱田区六番3-4-41 (地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

演題・講師

13:05 ~ 13:50

1. 「画像AI技術研究の身辺と核心 (仮題)」
中京大学 工学部 教授/人工知能高等研究所 所長 興水大和

13:50 ~ 14:35

2. 「AIは創造性を発揮しうるか? 機械学習を用いた商品コンセプトの自動生成技術のご紹介」
静岡大学 情報学部 情報科学科 講師 須藤明人

14:35 ~ 14:50 休憩

14:50 ~ 15:35

3. 「AIソリューションの実例紹介—在庫生産管理AI, 材料系AIライブラリ」
(株)トライエッティング
代表取締役社長CEO 長江祐樹

15:35 ~ 16:20

4. 「自動車の走行環境認識技術高度化への取り組み」
豊田工業大学 スマートビークル研究センター
特任教授 三田誠一

参加費 会員・協賛団体8,000円、一般11,000円、学生2,000円 (テキスト代、消費税含む)

技術交流会費 (講師を囲んで) 会員無料、協賛団体・一般500円 (管理棟2F、交流フロアー 16:30 ~ 17:30)

定員 先着順 80名

申込方法 12月12日(火) までに申込書 (I-5頁) に記入のうえ、郵送またはFAXにて申し込み先までご連絡ください。もしくは、下記ホームページから「参加申込フォーム」にてお申込みください。参加費は、みずほ銀行名古屋支店 普通預金口座 No.1106150 一般社団法人色材協会中部支部宛にお振込みください。

申込先 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 中部科

番号 **17-11-4** **色材マテリアル講座**
「~“くっついて剥がれない” だけじゃない技術~」

接着剤とコーティング剤は、高分子架橋がポイントであるところは同じですが、「環境に直接さらされるか否かが異なる」「求められる接着強度が異なる」ため技術交流があまりなされていないように思われます。

本講座では~“くっついて剥がれない” だけじゃない技術~と題して、日本を代表するメーカーの方々実際の現場で求められる接着・硬化に関する技術と、新たな機能の実現に向けた研究をご紹介します。また、大阪府立大学の松本先生に最近の研究をご紹介します。松本先生は日本接着学会の関西支部長でいらっしゃいますが、高分子学会の「接着と塗装研究会」の運営委員も務めておられますので、接着剤とコーティングに跨ったご講演をいただけたと思います。

コーティング分野の中堅技術者の方には最新技術情報の、すでにこの技術分野でご活躍の方々には開発のヒントの取得のチャンスとしてご活用いただけたと思います。奮ってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

主催 (一社) 色材協会 関西支部

協賛 応用物理学会、高分子学会、日本化学会、日本顔料技術協会、日本材料学会関西支部、日本セラミックス協会、日本塗装技術協会、日本塗料工業会、日本粉体技術協会、日本溶射学会、表面技術協会、日本接着学会

日時 2018年2月7日(水) (9:50 ~ 16:40)

会場 大阪産業創造館 (6階) 会議室E (大阪市中央区本町1-4-5 TEL 06-6264-9888)

(1) 大阪市営中央線 堺筋本町 1号出口 徒歩5分

(2) 大阪市営堺筋線 堺筋本町 12号出口 徒歩5分

演題・講師

(講師・講演内容・講演順序は変更になることがあります)

9:50 ~ 11:00

UV硬化の基礎と硬化不良・硬化収縮対策

1. UV硬化技術の基礎
2. UV硬化材料の特徴
3. UV硬化材料の選択指針・配合設計のノウハウ
4. UV硬化で発生する不具合とその解決方法

日本ペイント・インダストリアルコーティングス(株)
第二塗料事業本部 FP技術部 リーダー 肥田敬治
<http://nipponpaint-industrial.com/>

11:20 ~ 12:30

四国化成の樹脂硬化剤・架橋剤 (仮題)

1. 硬化剤
2. 架橋剤
3. イミダゾール
4. グリコールウリル
5. 密着性付与剤

四国化成工業(株) 機能材料チーム リーダー 熊野 岳
<https://www.shikoku.co.jp/products/chemical/resin-additive.php>

13:40 ~ 14:50

接着剤で利用される硬化系とその特性

1. 接着剤
 2. 硬化反応
 3. 接着剤の選び方
- コニシ(株) 浦和研究所 研究開発第一部
マネージャー 大河原義明
<http://www.bond.co.jp/koko/>

15:10 ~ 16:40

高分子の分解と架橋を利用した高機能接着材料の設計

1. 易解体性接着
2. オゾン分解
3. 異種材料接着
4. エポキシモノリス
5. 高分子構造制御

大阪府立大学大学院工学研究科
物質・化学系専攻応用化学分野
教授 松本章一

<http://www.chem.osakafu-u.ac.jp/ohka/ohka7/research/>

受講料 会員・協賛学協会会員共20,600円、会員外25,700円、学生3,100円(テキスト代、消費税含む)

定員 50名

申込締切日 2018年1月31日(水)(定員になり次第締め切らせていただきます)

申込方法 申込書(I-5頁)に所定の事項を明記して、FAXまたはE-mailにてお送りください。

受講料は銀行振込、郵便振替のいずれかでお振込みください。(銀行口座：三菱東京UFJ銀行船場中央支店・普通預金No.0171831、郵便振替口座No.00910-9-59939 名義：一般社団法人色材協会 関西支部)

※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証にかえさせていただきます。

※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。

申込先 一般社団法人色材協会 関西支部

〒530-0044 大阪市北区東天満1-9-10大阪塗料ビル2階

TEL 06-6356-0700 FAX 06-6356-0711

E-mail: kansai@jscm.or.jp

番号 17-11-5

第27回顔料分散講座

色材工業では「顔料分散」は永遠のテーマ。このテーマを基礎から応用まで最新技術に触れながら、わかりやすく解説する本講座は毎年、多くの方から好評をいただいています。分散の基礎から表面処理、そして、その応用である塗料、プラスチック、さらに分散剤の各分野でご活躍の方々が講師を担当します。「顔料分散」にかかわる問題解決の一助としてお役にしてください。

主催 (社)色材協会

協賛(予定) 顔料技術研究会、日本顔料技術協会、日本化学会、高分子学会、日本無機薬品協会、有機合成化学協会、日本ゴム協会、日本塗料工業会、表面技術協会、日本色彩学会、日本材料学会、日本塗装技術協会、日本木材学会、日本塗料検査協会、日本レオロジー学会、日本セラミックス協会、日本粉体工業技術協会、電気化学会

日時 2018年2月19日(月)9時00分～17時00分

(受付開始時刻：8時30分より)

会場 東京塗料会館 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 TEL 03-3443-2811

JR山手線・埼京線、地下鉄日比谷線・「恵比寿」駅より徒歩12～15分(受講券に案内図印刷)

演題・講師

9:00～10:20

顔料分散の基礎－顔料分散の基礎理論と分散性向上のためのアプローチ－

DIC(株) 精密合成第一技術本部 精密合成技術1グループ
主任研究員 工藤 新

10:30～11:30

顔料の表面処理と分散－銅フタロシアニンブルー顔料を例に、粒子表面の処理が分散性・分散安定性に与える影響－

大日精化工業(株) 顔料事業部 技術統括部
統括部長 中野正行

12:40～13:40

塗料における顔料分散－水系塗料における着色顔料の分散手法と発色性－

関西ペイント(株) CD研究所 第二研究部 神田将司

13:50～14:50

オフセットインキにおける顔料分散－原材料と製造方法、分散状態の製品特性への影響、分散性の評価方法－

東洋インキ(株) 技術センター第二技術本部 技術2部
第3課 課長 三輪剛之

15:00～16:00

プラスチックにおける顔料分散－顔料分散と色相－

東京インキ(株) 開発・技術部門 技術第3部
第5グループ 係長 樺澤一弘

16:10～17:30

顔料湿潤剤および分散剤－分散剤の機能と選択について－
クラリアントジャパン(株) 機能化学品事業部

IAグループ P&C/Cチーム 北尾晋介

受講料 会員(協賛学協会会員共)19,500円、会員外29,800円、学生3,000円(テキスト共、消費税込)

※テキストの事前配布をご希望の場合は、申込書に記入の上送料¥500を受講料と併せてご送金ください(テキストの事前配布の申し込みは、都合により1月25日締切とさせていただきます)。

※顔料入門講座の受講者は、会員・会員外の価格より4,000円割引にさせていただきます(学生価格は除く)。(割引特典を利用する場合、氏名欄に受講No.をご記入ください。代理受講も可能です。色材協会事務局までご相談ください。)

申込締切日 定員(100名)になり次第締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。

申込方法 申込書(I-5頁)に所定の事項を明記して、FAXまたはE-mailにてお送りください。申込書にご記入いただいた個人情報につきましては、(社)色材協会事務局にて厳重に管理いたします。

受講料は銀行振込、郵便振替のいずれかで2月18日までにお振込みください。(銀行口座：三菱東京UFJ銀行恵比寿支店普通預金 No.1547898 郵便振替口座：00120-7-76423 (社)色材協会)

申込先 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料会館201号室 (社)色材協会

TEL 03-3443-2811 FAX 03-3443-3699

E-mail: info@jscm.or.jp

一般社団法人 色材協会 主催行事 参加申込書		<input type="checkbox"/> 関東支部 FAX 03-3443-3699 <input type="checkbox"/> 関西支部 FAX 06-6356-0711 <input type="checkbox"/> 中部支部 FAX 052-204-1469
行事名 番号 <input type="text"/> - <input type="text"/>	所属学協会名(会員番号：)	
参加者名	会員(維持会員企業の社員を含みます)・非会員・学生	
勤務先(所属部課名)		
所在地(〒)		
TEL	FAX	E-mail
備考欄		
払込方法 (請求書: <input type="checkbox"/> 要, <input type="checkbox"/> 不要) _____ 円を下記要領で振り込みます (振込予定 月 日)		
主催支部 名 義	関東支部 (社)色材協会 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 郵便振替	関西支部 (社)色材協会 関西支部 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 郵便振替
		中部支部 色材協会 中部支部 <input type="checkbox"/> 銀行振込
※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証にかえさせていただきます。 ※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。		
今後開催される色材協会主催講座についてE-mailでの案内を希望しますか (希望する ・ 希望しない)		

(この個人情報は、色材協会が管理し、色材協会の行事案内以外には使用しません)

協 賛 行 事

日本技術士会化学部会講演会

主 催 日本技術士会
 会 期 12月21日(木) 13時30分～17時
 会 場 機械振興会館(東京都港区芝公園3-5-8)〔交通〕東京メ
 トロ日比谷線神谷町駅下車 徒歩8分
 内 容 ・結晶スポンジ法～結晶化を必要としない革新的なX線
 構造解析法～

東大 藤田 誠

・構造解析のための電子顕微鏡観察技術

神奈川産技研 矢矧東徳

参加申込締切 12月18日(月)

参加費 色材協会会員、日本技術士会会員1,000円、技術士補およびJABEE認定コースを修了した方も会員並み。一般2,000円。

参加申込方法 日本技術士会HP (<http://www.engineer.or.jp>) または日本技術士会化学部会副会長沢木までFAXまたはE-mailでお申し込みください。

申込先/問合せ先 〒140-0011 東京都品川区東大井5-15-14-1301

沢木技術士事務所 代表 沢木 至

TEL&FAX 03-6433-9696

E-mail: cycle.sawaki@nifty.com

「塗る、刷る、printable!

-進化するナノインクと先端デバイス技術!

～無機材料と印刷技術で変わる工業プロセス～

主 催 (地独) 神奈川県立産業技術総合研究所

日 時 2018年1月24日(水) 10:00～16:00

場 所 かながわサイエンスパーク(KSP)内 西棟7階 会議室(川崎市高津区坂戸3-2-1)

JR南武線「武蔵溝ノ口」駅・東急田園都市線「溝の口」駅下車

内 容 ・「透明導電性ナノインク」の開発とその機能

東北大多元研 蟹江澄志

・「常温導電性ナノインク」の性能と応用

C-INK 金原正幸

・印刷技術を使った電子回路の形成

物質材料研 三成剛生

・その他

定 員 30名

受講料 18,000円(消費税込)

申込先 URL: https://www.kanagawa-iri.jp/human_res_devl/res_human_devl/edu_h29/ed29_seminar_11/

第187回腐食防食シンポジウム

CUI制御システム技術の現状と今後の期待

CUI Systems, Present and Future

主 催 (公社)腐食防食学会

日 時 2018年1月25日(木) 9:30～17:00

場 所 芝浦工業大学 豊洲キャンパス交流棟4階402教室 江東区豊洲3-7-5

東京メトロ有楽町線「豊洲駅」1cまたは3番出口より徒歩7分、

ゆりかもめ「豊洲駅」より徒歩9分

内 容 ・CUIシステムとその展望

出光興産 川野浩二

・天然ガス処理プラントのCUI対策の変遷

国際石油開発帝石 申間善安

・Moving forward in reducing corrosion under insulation

PPG (USA) Michael McLampy

・その他

参加費(消費税込) 正会員・特別(法人)会員・協賛会員20,000円、学生会員2,000円、会員外25,000円

技術交流会 芝浦工業大学豊洲キャンパス交流棟にて17:15～予定 ※交流会参加費(3,000円)は当日払いのみとなります。

申込先 (公社)腐食防食学会

〒113-0033 文京区本郷2-13-10

TEL 03-3815-1161 FAX 03-3815-1291

E-mail: ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp

第155回ラドテック研究会講演会

主催 (一社)ラドテック研究会
日時 2018年1月25日(木) 13:00~17:00
場所 東京理科大学神楽坂キャンパス1号館17階/記念講堂
内容 ・安全で衛生的な床面の管理~UVフロアコートの有用性と効果の検証
東京都健康長寿医療センター 野田義博
・分子の気持ちで考える自己組織化 高分子材料における構造と特性相関
熊本大 國武雅司
・高充填ナノ粒子コーティング
スリーエムジャパン 杉山直大
・その他
参加費 個人会員(本人)無料, 法人会員(2名まで)無料, 3名から1名10,000円, 非会員20,000円, 協賛団体所属の方10,000円。
(講演要旨集1冊含む)
申込締切日 2018年1月5日(金)
問合せ先 (一社)ラドテック研究会事務局
〒102-0082 千代田区一番町23-2 番町ロイヤルコート207
TEL 03-6261-2750 FAX 03-6261-2751
E-mail: staff@radtechjapan.org

第35回コロイド・界面技術シンポジウム ~コロイド界面技術で広がるNext Stage~

主催 日本化学会 コロイドおよび界面化学部会
会期 2018年1月25日(木)~26日(金)
会場 化学会館7Fホール(千代田区神田駿河台1-5)
内容 ・乳化・可溶化・洗浄剤処方設計における相平衡図の読み方・使い方
資生堂 渡辺 啓
・高分子ゲルの新たな世界 基礎から設計戦略, 最新応用まで
関西大 宮田隆志
・ケイ素系有機無機ハイブリッドの挑戦~透明, 断熱, 柔軟低密度材料~
京大 中西和樹
・その他
申込締切 定員(110名)になり次第締切。
参加費 部会員25,000(15,000)円, 日化・協賛学会員30,000(18,000)円, 非会員35,000(20,000)円, 学生(部会員)6,000(4,000)円。()は1日のみ参加。
申込先 URL: <https://goo.gl/bnhces>
問合せ先 日本化学会コロイドおよび界面化学部会事務局
〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5
TEL 03-3292-6163
E-mail: dscs@chemistry.or.jp

第22回省エネルギーセミナー

「新たな視点で取り組む省エネルギー活動の活性化」

主催 紙パルプ技術協会(JAPAN TAPPI)
会期 2018年2月15日(木)~16日(金)
場所 タワーホール船堀 小ホール(定員200名)
東京都江戸川区船堀4-1-1 TEL 03-5676-2211
内容 特別講演3件(資源エネルギー庁, 宇田環境経営研究所, 日本製紙連合会), サプライヤー講演4件(省エネ方法, 省エネ技術の紹介), 製紙会社事例発表8件(各種省エネ技術の導入・開発事例を製紙各社より発表)。
参加費 17,000円(個人会員)の予定(昼食, 懇親会費含む)。
申込期間 2017年12月1日~2018年1月31日
申込先 〒104-8139 東京都中央区銀座3-9-11紙パルプ会館11階
紙パルプ技術協会 省エネルギーセミナー事務局
TEL 03-3248-4841 FAX 03-3248-4843
URL: <http://www.japantappi.org>

日本学術振興会 プラズマ材料科学第153委員会 スクール 『異種材料間の接着・接合技術の基礎と応用』

主催 日本学術振興会プラズマ材料科学第153委員会
会期 2018年2月22日(木)~23日(金)
場所 名古屋大学ベンチャービジネスラボラトリー(名古屋市中種区不老町) <http://www.nagoya-u.ac.jp/access/index.html>
内容 ・化学的手法による異種材料間の接着・接合の原理と開発の現状
鈴木接着技術研究所 鈴木靖昭
・異種材料複合化のツールとしての低温大気圧接合技術: 原理, 開発の現状
物質材料研 重藤暁津
・異種材料接着界面の解析とメカニズム解明
産総研 堀内 伸
・その他
申込締切日 2018年2月9日(金)(予定)
参加費 153委員会産業界A会員: 最大3名まで無料, 産業界B会員: 1名無料, 学会会員無料。*153委員会会員は交流会費2,000円/人を徴収。
一般25,000円(同一企業で2人目以降は20,000円), 交流会費5,000円。学生7,000円, 交流会費3,000円。
問合せ先 日本学術振興会 プラズマ材料科学第153委員会
URL: <http://plasma153.org/>

血液でも, 涙でも一“紙一枚”で健康診断? ペーパーマイクロ分析チップの技術と可能性

主催 (地独) 神奈川県立産業技術総合研究所
日時 2018年3月5日(月) 10:15~17:00
場所 かながわサイエンスパーク(KSP)内 西棟7階 会議室(川崎市高津区坂戸3-2-1)
JR南武線「武蔵溝ノ口」駅・東急田園都市線「溝の口」駅下車
内容 ・ペーパーマイクロ分析チップとは?
北大 渡慶次 学
・インクジェットプリント技術と紙で作るマイクロ流体分析デバイス 慶大 ダニエル・チッテリオ
・ペーパー分析チップの作成技術とシステム化
東大 三宅 亮
・その他
定員 30名
受講料 18,000円(消費税込)
申込先 URL: https://www.kanagawa-iri.jp/human_res_devl/res_human_devl/edu_h29/ed29_seminar_12/

17-1高分子と水・分離に関する研究会 2017年度界面動電現象研究会

主催 高分子学会 高分子と水・分離に関する研究会
日時 2018年3月6日(火) 10:00~18:00
場所 筑波大学東京キャンパス文京校舎 119会議室(〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1) 地下鉄丸の内線「茗荷谷」駅下車徒歩5分
内容 ・高分子科学の始まり-シュタウディングと桜田一郎, 誰が最初に「高分子」と言ったか
日大 古川 安
・初めてコロイド粒子を見たジグモンディーと初めて(?)分子の存在を実証したスヴェドベリ
東理大 北原文雄
・界面動電現象の発見とその周辺
筑波大 小林幹佳
・その他
定員 100名
参加費 企業10,800円, 大学・官公庁5,400円, 学生・名誉会員・終身会員・フェロー・ゴールド会員・シニア会員2,160円。
高分子と水・分離に関する研究会メンバー無料。
問合せ先 高分子学会 17-1高分子と水・分離に関する研究会係
〒104-0042 東京都中央区入船3-10-9新富町ビル6F
TEL 03-5540-3771 FAX 03-5540-3737
URL: <https://www.spsj.or.jp/entry/>